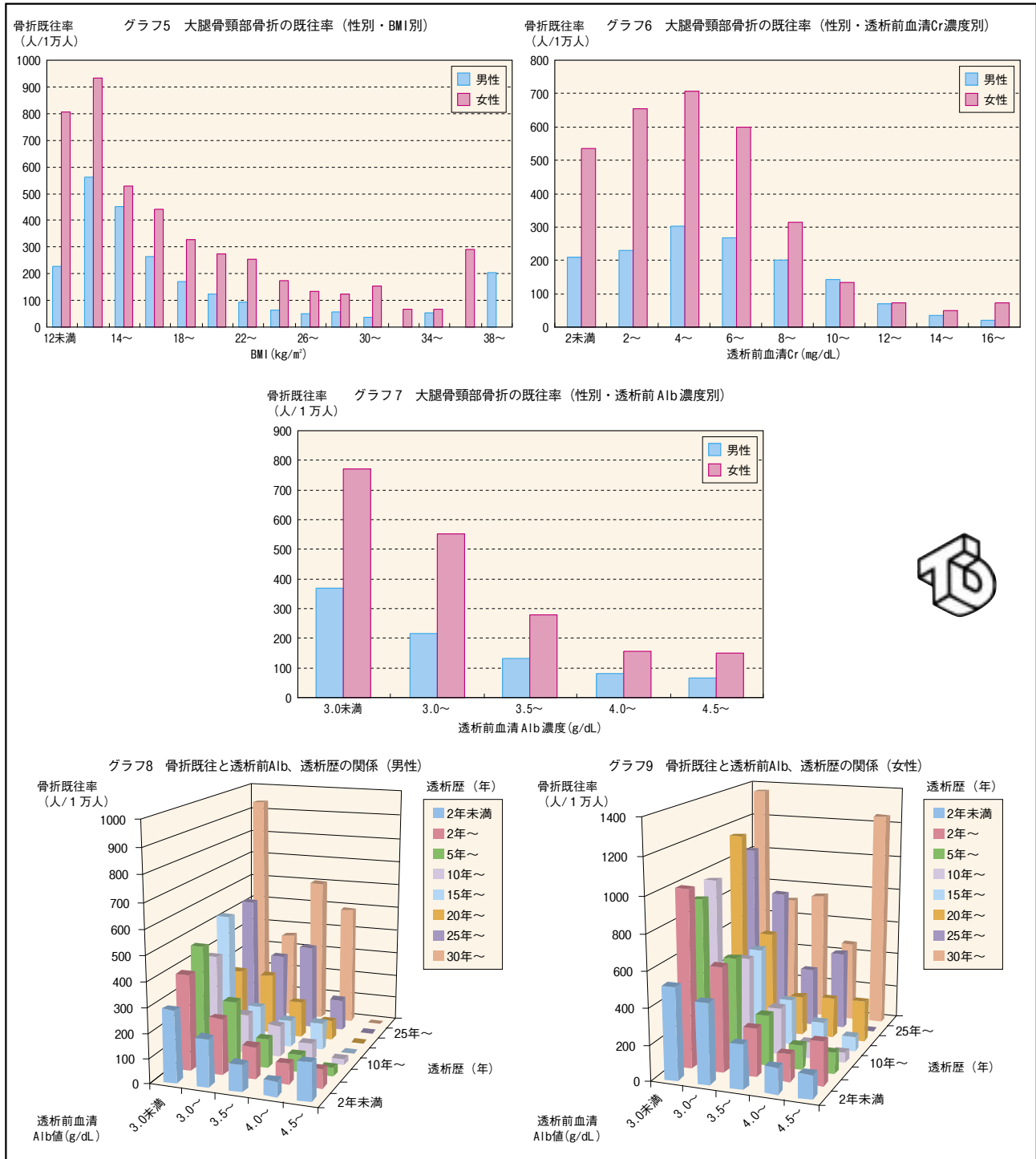


## 4) 大腿骨頸部骨折既往の現状

### (2) 頸部骨折既往と栄養状態、透析歴 (図表39)



患者調査による集計

#### 解説

グラフ5、6、7からわかるように性別にかかわらず、低いBMI、低い透析前Cr、低い透析前Alb濃度が高い骨折既往率と関連していた。多変量解析でも、これらの因子は独立して骨折既往率と関連する結果であった(巻末の多変量ロジスティック解析を参照)。また先の透析歴と透析前Alb濃度と骨折既往率の関係を三次元的に表示すると、より一層この関係が際立つ(グラフ8、9)。